

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

本製品は、缶飲料の保温・保冷、保温保冷コップとしてご使用いただけます。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、すぐに取り出せるとともに大切に保管し、必要なときにお読みください。

●製品に破損やガタつきがないか、安全を確認してから使用してください。

●破損には完全を期していますが、万一不具合があった場合は、使用しない、購入店、またはお客様相談室までご連絡ください。

●初めて使用する前に、機器用中性洗剤を使ったスポンジなどで洗浄し、流水よくすすいで水気を拭き取り、乾燥させてください。

## ご注意とお願い

ご使用前によくお読みの上、必ず守ってください。

■表示マークの意味について

製品を正しくご使用いただくために、誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

▲警告	死亡、または重傷を負うおそれがある内容を示しています。	△注意	軽傷、または物の損害を負うおそれがある内容を示しています。
-----	-----------------------------	-----	-------------------------------

■図記号について

●禁止	してはいけない内容(禁止)を表しています。	●必ずおこなう	必ず守りたい内容(必須)を表しています。
-----	-----------------------	---------	----------------------

## 警告

①運転中は使用しないでください。車内や衣服を汚したり、ヤケドの原因となり危険です。

また、運転者の場合は運転中の注意や散水に非常時に危険です。

②乳幼児の手の届くところに設置しないでください。また、いたずらには十分ご注意ください。ヤケドやケガの原因となります。

## 注意

●製品の構造上、湿度が高いときに水滴がつく場合があります。

③パソコン、テレビ、カメラなどの精密機器の近くで使用しないでください。万一、中身がこぼれた場合、精密機器の破損の原因となります。

④缶飲料の保温・保冷または保温保冷コップ以外の目的では絶対に使用しないでください。

## △注意

## つづき

①本体側面が結露したり、熱くなるような場合は、絶対に使用しないでください。ヤケドやケガの原因となります。

②真空・二重構造の内部(真空層)から水が滲る場合は使用しないでください。

③持ちぶぶ際は、中身がこぼれないようにご注意ください。

④ストープ・コンロなど火気に近づけないでください。ヤケドや製品の变形や変色の原因となります。

⑤電子レンジでは使用しないでください。電子レンジが故障するおそれがあります。また、本体が变形し中身が濡れたり、ケガをするおそれがあります。

⑥冷凍庫には入れないでください。中身が濡れたり破損する原因となります。

⑦落下や転倒等の強い衝撃や、無理な力は加えないでください。変形や割れ、保温・保冷不良の原因となります。

⑧改造・修理・分解はしないでください。破損、事故の原因となり危険です。

●熱い缶飲料を入れた場合、次の点必ず守ってください。

①断熱効果により、熱い缶飲料を入れた後も外側は熱くなります。注意してご使用ください。

②本体急急に傾けたりゆっくりと飲んでください。急に傾けると、中身が勢いよく出てヤケド等の原因となり危険です。

●コップとしてご使用する際は、以下にご注意ください。

①熱いやかんなどを飲み口にあてないでください。

②飲みものは飲み口より2cm程度少なめにに入れてください。

③飲みものを入れた状態では長時間放置しないでください。

④中に入れた飲みものは、お早めにお飲みください。

⑤お茶・コーヒーを入れた後は、急入りにお手入れをしてください。

⑥大きな水を入れた場合は、押し込まず小さく砕いて入れてください。

⑦ドラアイスには入れないでください。

⑧アイスビックなど、先のがたつてもよく交かいてください。

⑨直火・オープンでの調理・加熱は絶対にしないでください。破損やヤケドの原因となります。

## 缶飲料をお楽しみいただく際の使用方法

### 1. 缶飲料を本体に入れる

缶飲料をしっかりと本体に入れてください。※対応サイズ:直径67mm以下の、350-390 mL缶

### 2. 飲みものを飲む

缶を押さながら、急に傾けたりゆっくりと飲んでください。

### 3. 飲み終わったら

缶飲料は長時間放置せず、本体から取り出してください。

## お手入れ上の注意

ニオイや汚れを防ぎ、いつもより清潔にご使用いただくために、ご使用後は早めにお手入れをしてください。

①ご使用後は、よく洗浄して乾燥させてください。お手入れが不十分だと、ニオイ、汚れ、変色の原因となります。

②本体を洗浄した後は、すぐに水気を拭き取ってください。水滴の跡が残ったり、サビやものを汚す原因となります。

③洗浄の際、研磨剤入り洗剤は避け、金属たわし、クレンザー、サンナー等は使用しないでください。水や空気、破損の原因となります。

④本体の煮沸、及び食器洗い乾燥機などは使用しないでください。水滴の跡が残ったり、サビやものを汚す原因となります。

⑤液け置き洗い等はいしないでください。

⑥塩素系漂白剤は使用しないでください。サビ、破損の原因となります。

⑦長時間ご使用にならない場合は、汚れをきれいに洗い落とし、完全に乾燥させてから清潔な場所を保管してください。

## こんなときは・・・

以下の項目をご確認ください。

不具合	対処方法
本体の内側に、サビのようなきらいの斑点や、サラサラしたものが付着した場合には	斑点状の赤いサビが付着している 水分を含まれる銀分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたため蒸気を本体に入れて、30分ほど放置した後、サラサラのスポンジブラシなどで、内層をよく洗浄してください。食酢が残らないように、きれいな水でよくすすいでください。 水分に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたため蒸気を本体に入れて、3時間程放置した後、サラサラのスポンジブラシなどで、内層をよく洗浄してください。クエン酸が残らないように、きれいな水でよくすすいでください。

## 品質表示

品名:ステンレス製真空断熱保ホルダー		
満水容量	0.36L(コップとして使用する場合)	
用途	缶ホルダーとして使用する場合	コップとして使用する場合
保冷効力	8℃以下(1時間)	6℃以下(1時間)
	17℃以下(6時間)	13℃以下(6時間)
保温効力	-	36℃以上(1時間)
	-	16℃以上(6時間)

●保冷効力とは、室温20℃±2℃において製品に冷水を飲み口下端まで満たし、縦置きとした状態で水温が4℃±1℃の時から1時間・6時間放置した場合におけるその水温度です。

●保温効力とは、室温20℃±2℃において製品に沸騰水を飲み口下端まで満たし、縦置きとした状態で水温が95℃±1℃の時から1時間・6時間放置した場合におけるその水温度です。

●材料の種類

本体:ステンレス鋼、ポリコーンゴム

中国製 MADE IN CHINA